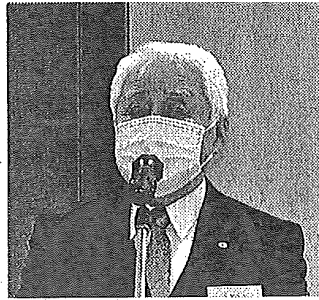




全会員のメリット追求

建コン協九州

建設コンサルタンツ協会



（建コン協）九州支部（田中清支部長）は19日、2022年度定時総会を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡博多ステーションで開き、21年度の事業報告などを承認し22年度の事業計画や予算を報告した。役員改選では副支部長に尾長谷孝之氏（西日本技術開発執行役員企画管理部長）と上村俊英氏（建設技術研究所取締役兼常務執行役員九州支社長）を選任した。

開会あいさつで田中支部長は「写真」は22年度の活動では技術力による選定やインフラ分野のDXの推進に向けた環境整備を発注機関などに要望する考えを示し、「全会員のメリットを追求した活動を行う」と述べた。

事業計画によると22年度は発注機関との意見交換会やオンラインによる講習会・セミナーの開催などの活動を行う。9月1日に現地本部として本部と連携した防災訓練を実施。12月3日に夢アイデア交流会の開催などを予定している。